

## 西日本におけるイルカ・クジラに関する 教育・啓発活動の充実と普及

活動地域  大阪府、兵庫県



イベントでのクラフトワークショップの様子

### 課題

西日本において、身近にイルカ・クジラが暮らす海があることがあまり知られておらず、海の問題を自分事として捉えた取組みが普及されていないこと。

### 目標

西日本におけるイルカ・クジラに関する教育・普及啓発活動を定期的に行い、その活動が安定して行えるよう組織体制を確立すること。



### 今後の展望

活動の中で、大阪・兵庫は海と密接に関わる地域である一方で、身近な海にイルカ・クジラが生息していることはまだまだ認知されていないと実感している。引き続き、地域と連携する等し、普及・啓発に尽力したい。

LOVE BLUE助成

2年目

知識の提供・普及啓発

### 活動内容と成果

イルカ・クジラの生態と海の環境を学び子ども向けのワークショップを4回実施。クリーンアップは、ごみを拾うだけでなく大人子どもも一人ひとりが体験を通して地球環境を考える力を身につける学習の場として実施した。また、帆船でイルカの暮らす海を観察するだけでなく船上での生活を通して丸ごと体験するツアーや、研究者を招いての講演会も実施し、多角的に深く学ぶ機会を設けた。  
助成により、自由に動けるので活動の幅が広がり、西日本での活動回数が大幅に増え、継続的な活動が可能になった。



帆船でのスナメリ観察会の様子

イベントの延べ  
参加者数 **252人**

イベント及び  
研修等の実施回数 **9回**

今年度計画の達成度 **80%**

全体計画の達成度 **50%**

## 苦勞した点と工夫した点

### ■苦勞した点

企画の実施に追われ、スタッフ(エコリーダー)や参加者の確保が不十分な部分もあると思われる。

### ■工夫した点

継続しているエコリーダーの発案を取り入れたり、外部団体と協働することにより、企画内容に新鮮さと深みを出すことができた。

〒211-0068  
神奈川県川崎市中原区  
小杉御殿町1-695-1-302  
アトリエウェア内  
電話：080-5426-8446  
E-mail：contact@icerc.org  
HP：https://icerc.org/

